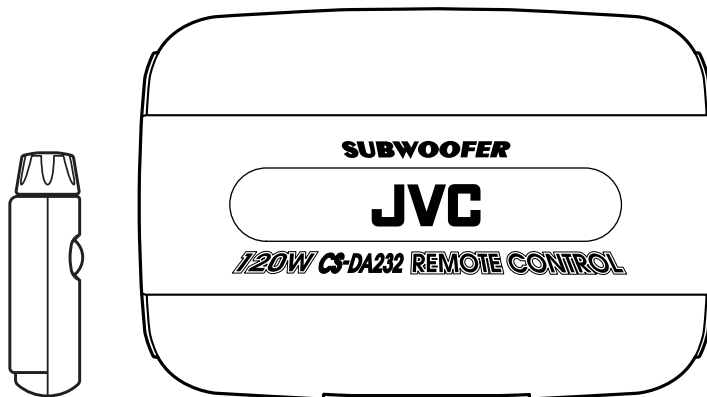
取扱説明書

アクティブサブウーハーシステム

型名 CS-DA232

— お買い上げありがとうございます —

⚠ご使用の前に

この「取扱説明書」と「安全上のご注意」、「取付説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

LVT0888-001B

カーステレオを楽しむエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては、大変気になるものです。
とくに静かな夜間の場合、小さな音でも通りやすく、思わぬところで迷惑をかけてしまうことがあります。車の周囲に十分配慮して適度な音量に心がけ、快い生活環境を守りましょう。

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 JVCカーオーディオお客様ご相談センター
別紙の 「JVCカーオーディオ製品サービス窓口案内」を ご覧ください。	☎ (027)252-5145 FAX(027)254-8927 受付時間　10：00〜18：00 （土、日、祝日、当社休日を除く） 〒371-8543 群馬県前橋市大渡町一丁目10番地の１

ビクターインターネットホームページアドレス　http：//www.jvc-victor.co.jp/
カーAV機器ホームページアドレス　http：//www.jvc-victor.co.jp/car/

JVC

MANUFACTURED BY VICTOR COMPANY OF JAPAN, LIMITED

日本ビクター株式会社
パーソナル＆モービルネットワークビジネスユニット
〒371-8543 群馬県前橋市大渡町一丁目10番地の１
☎ (027) 254-8926

0302MOMSANTKO

安全上のご注意　－はじめにお読みください－

絵表示について

この取扱説明書には、いろいろな絵表示が記載されています。
これらは、製品を安全に正しくお使いいいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。
絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。

警告

- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

●絵表示の説明

注意をうながす記号

一般的注意

指をはさまれないよう注意

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

水ぬれ禁止

行為を指示する記号

一般的指示

警告

本機はDC12Vマイナスアース車専用です。

・大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災・故障の原因となります。

配線作業中は、バッテリーの㊀（マイナス）端子のコードを外す。

・ショート事故による感電やけが、火災の原因となります。

電源リード線の被覆を切って、他の機器の電源コードを接続することは絶対にしない。

・リード線の電流容量をオーバーし、火災・感電の原因となります。

本機を、前方の視界を妨げる場所やステアリング、シフトレバー、ブレーキペダル等の運転操作を妨げるなど運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けない。

・交通事故やけがの原因となります。

車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することがないよう注意して行う。

・交通事故や火災の原因となります。

車体のボルトやナットを使用して本機を取り付ける場合は、ステアリング、ブレーキ系統、またはタンクなどの保安部品のビスは絶対に使用しない。

・これらを使用しますと制動不能や発火の原因となります。

車体のボルトやナットを使用してアース線を接続するときは、ステアリングやブレーキ系統等の保安部品のビスは絶対に使用しない。

・事故の原因となります。

⚠ 警告

コード類は、取付説明書または取扱説明書の指示に従い、運転操作の妨げとならないよう、まとめておく。

・ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となります。

本機を分解したり、改造しない。

分解禁止

・事故・火災・感電・故障の原因となります。

自動車を運転中に音量調節等の操作をしない。

・このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。

音が出ないなどの故障や異常のままで使用しない。

・万一、故障や異常（異物が入った・水がかかった・煙が出る・変な匂いがするなど）が起こったら、すぐに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因となります。

ヒューズを交換するときは、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用する。

・規定容量以上のヒューズを使用すると、火災・故障の原因となります。

⚠ 注意

本機の取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。

・安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

必ず付属の部品を指定通り使用する。

・指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして事故やけがの原因となることがあります。

雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気やほこりの多いところへの取り付けは避ける。

・本機に水や湿気、ほこりが混入しますと発煙や発火の原因となることがあります。

振動の多いところなど、しっかり固定できないところへの取り付けは避ける。

・外れて事故やけがの原因となることがあります。

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する。

・車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

本機の通風孔や放熱板をふさがない。

・通風孔や放熱板をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

本機を不安定なところに取り付けない。

・正しい設置を行わないと、事故や故障の原因となることがあります。

正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。

・接続が終わったら車のブレーキランプ、ホーンなどが正常に動作することを確認してください。

車体やねじ部分、シートレール等の可動部に配線をはさみ込まないよう注意する。

・断線やショートにより、事故・感電・火災・故障の原因となることがあります。

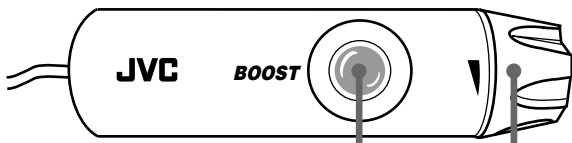
本機を車載用以外には使用しない。

・感電やけがの原因となることがあります。

位相合わせと音量調節

・低音の多い音楽ＣＤ等をテスト再生し調節します。

本体

PHASE（位相合わせ）スイッチ（フェーズ）
リアおよびフロントスピーカーと一緒に鳴らしたとき、低音が豊かに聞こえる方に切換える。

リモコン

BOOSTスイッチ（ブースト）
押すごとに音声を**ON**（入）/**OFF**（切）します。**ON**（入）のときリモコンのイルミネーションが光ります。

ボリュームつまみ
サブウーハーの出力レベルを調節します。（センターのクリック位置で約 **0 dB**です）

＜お知らせ＞

下記の状態以外で使用すると、低音域が過大入力となり、音が割れたり故障の原因となります。

- 接続するカーステレオ等の音質調節は、全てフラットの状態でお使いください。

  ・ラウドネスコントロール　：**OFF**（切）
  ・**BASS**（低音）　：フラット
  ・グラフィックイコライザー　：低域をフラット

- スピーカー入力端子を使う場合は、**60W/CH**（チャンネル）以下の出力のカーステレオまたはパワーアンプと接続してください。

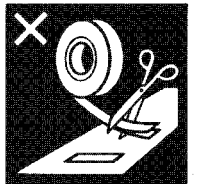
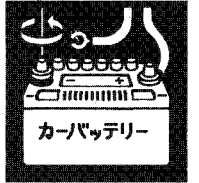
- **LINE IN**端子を使う場合は、2V以下のライン出力端子と接続してください。

ご注意

■ 設置上の注意

本機はアクティブサブウーハーシステムです。
安全でしかも快適にご使用いただくために、次の点にご注意ください。

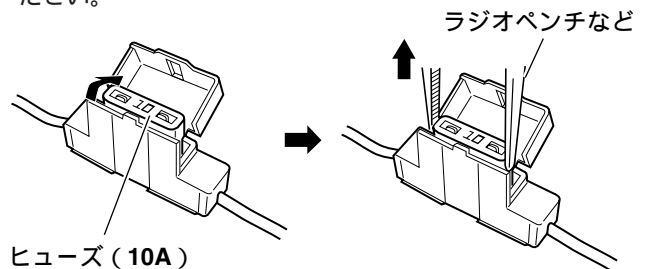
- 走行中の振動などで、取り付けねじが緩むと大変危険です。
  本機をシャーシー等に取り付ける場合は、付属の取り付けねじを使用し、しっかり固定してください。

- 本機を両面テープで固定したり、後部座席に置いて使用しないでください。このような安全性を無視した使いかたは、非常に危険です。

- 取り付け作業を始める前に、必ずバッテリーのマイナス㊀端子のコードを外しておいてください。

- カーステレオと接続する場合には、カーステレオの「取扱説明書」も併せてご参照ください。

■ お手入れ

- 表面が汚れたときには、柔らかい布でから拭きをしてください。アルコール、シンナー、ガソリンなどの揮発性のものやカーワックスが付着すると、塗装がはげたり変化する原因となります。

■ ヒューズの交換について

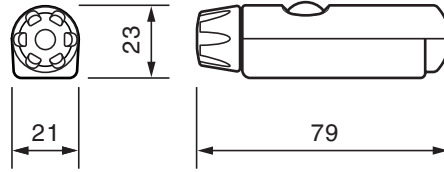
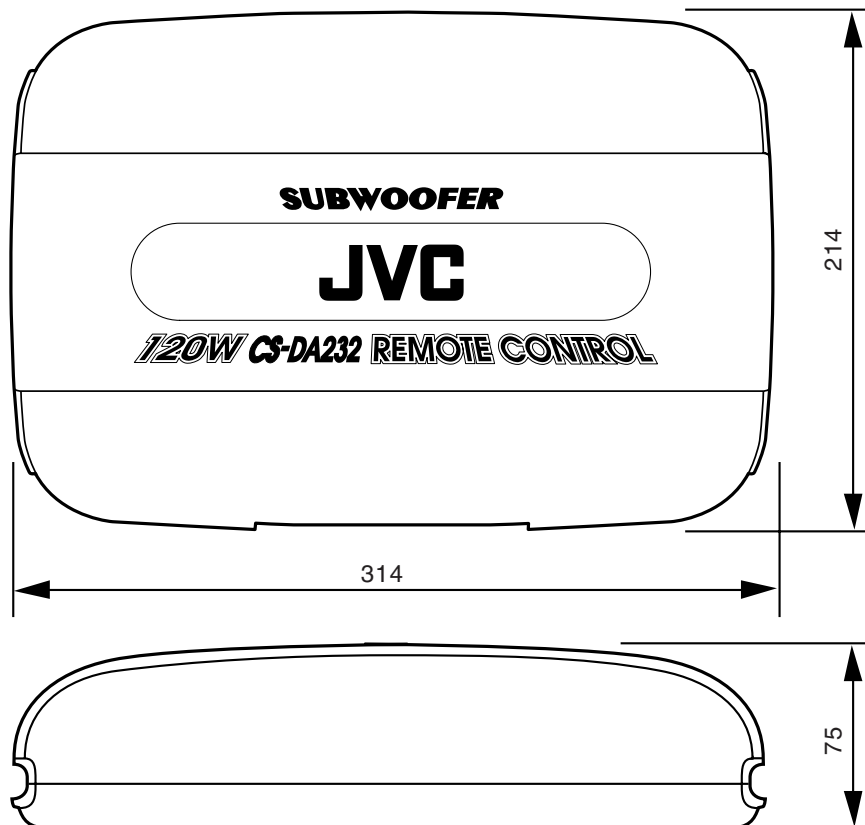
本機のヒューズは１０Ａです。
交換してもすぐ切れるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

主な仕様 ー本機の仕様および外観は、改善のために予告なく変更することがあります。

種　　　　類：小型ツインロードサブウーハー
（アンプ内蔵）
使用スピーカー：15cmコーン型
入　力　端　子：LINE IN（1系統）
スピーカー入力（1系統）
アンプ部最大出力：60W＋60W（インピーダンス2Ω＋2Ω）
カットオフ周波数：90Hz（－24dB/octローパスフィルター）
再生周波数帯域：20Hz～200Hz
出力音圧レベル：88dB/m（ライン入力0.03V時）
レベルコントロール：－50dB～0dB（センター）～＋10dB
電　源　電　圧：DC14.4V（11V～16Vで使用可能）
マイナスアース車用
外　形　寸　法：幅314mm×高さ75mm×奥行214mm
質　　　　量：2.7kg（付属品含まず）

付属品

- リモコン（コードの長さ3m）……1
- 電源コード（長さ3m）……1
- スティ（取付金具）……4
- タッピングネジ（φ5×30mm）……4
- マジックテープ……4
- 両面テープ……1
- コードコネクター……1
- ワイヤークランプ……1

寸法図

リモコン

本体

単位：mm

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保　証　書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間
お買い上げの日から１年間

補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後６年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご相談やご不明な点は

修理に関するご相談やご不明な点は、**お買い上げの販売店**または別紙の**「ＪＶＣカーオーディオ製品サービス窓口案内」**をご覧のうえ最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　　持込修理

この**取扱説明書**と別紙の**取付説明書**に従ってお調べください。それでも正しく動作しないときは、使用を中止し、**お買い上げの販売店**に修理をご依頼ください。このとき不具合の発生したＣＤやＭＤなどのメディアも、一緒にご持参ください。

保　証　期　間　中　は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

便利メモ	お買い上げ日	
	お買い上げ店名	☎(　　)　－

お願い

- 本機の故障および不具合等により、利用の機会を逸したために発生した損害等の補償についてはご容赦ください。

取付説明書（CS-DA232）

ー作業中のショート事故防止のため、必ず
バッテリーのマイナス ㊀ 端子のコードを外しておいてください。ー

1 梱包箱の型紙を使ってマジックテープを本機の底面に張る

2 梱包箱の型紙を使って取り付け用のネジ穴をあける

3 コードを接続し、PHASE（フェーズ）（位相合わせ）と音量を調節する

➡ 裏面の「接続のしかた」の項を参照してください。

・低音の多い音楽CD等をテスト再生し調節します。

4 本機の側面の溝にスティを差し込みネジ止めする

ご注意

● 振動や急ブレーキなどで外れる恐れがありますので、マジックテープのみでの取り付けはしないでください。必ず４か所をネジで固定してください。

●リモコンの取り付け

付属の両面テープを使って、コンソールなどに取り付けてください。
長時間、直射日光が当たるような所には取り付けないでください。

ご注意

● **付属のマジックテープは、仮止めとしてお使いください。マジックテープのみの取り付けは、大変危険です。絶対に行わないでください。**

● 磁気に注意
スピーカーには、豊かな低音を再生するために強力な磁石を使用しています。側面にカセットテープや磁気カードなどを接触させると、データが消える原因となります。

取り付け上のご注意

・穴をあけるときは裏側に何もないことを確認する。

・ワイヤーをはさみ込んで締付けないこと。
座席の下に通すときは、シートの移動ではさみ込まれないこと。

●ワイヤークランプの使いかた

リモコンのコードが振動など抜けてしまうのを防ぐため、全ての接続が終わったら付属のワイヤークランプで固定しておきます。

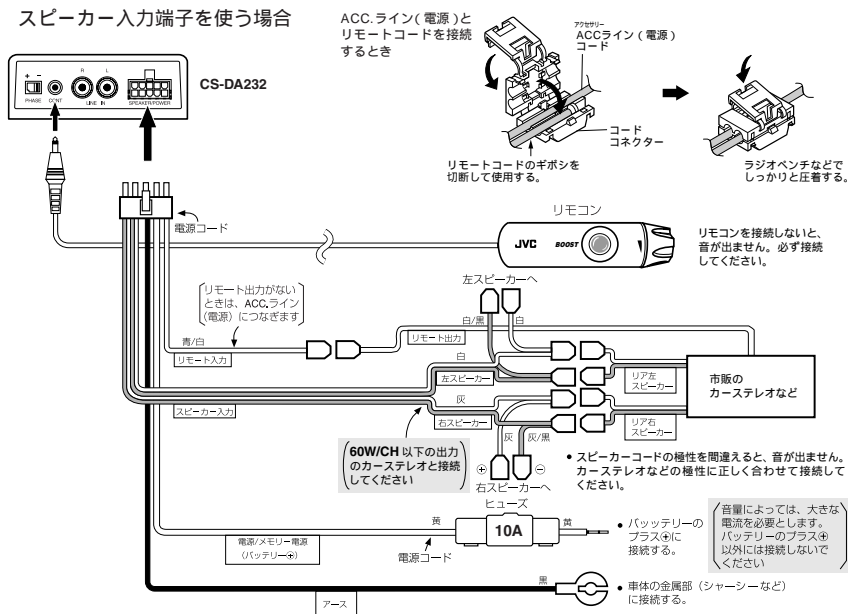
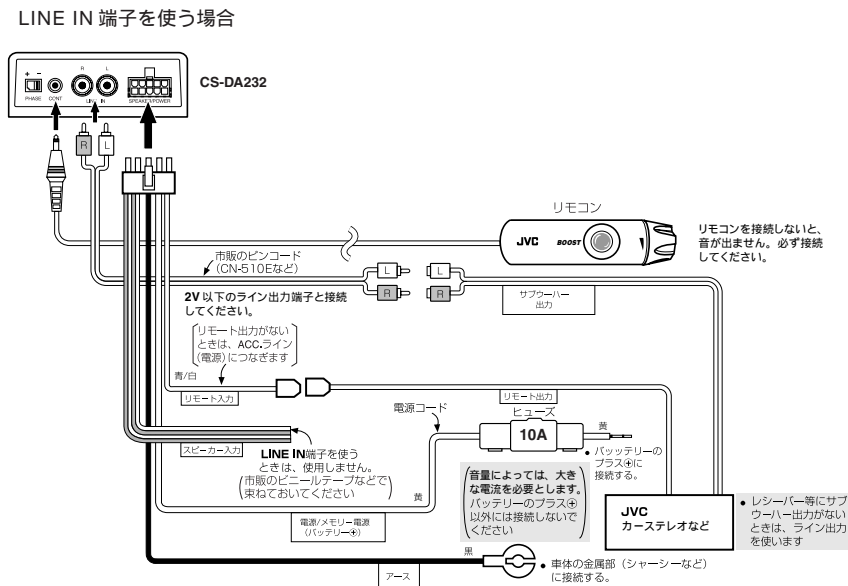
MANUFACTURED BY VICTOR COMPANY OF JAPAN, LIMITED

日本ビクター株式会社

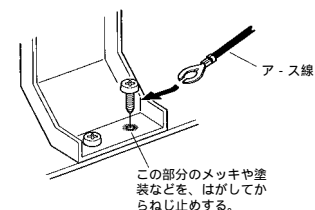
お問い合わせ先
パーソナル＆モビールネットワークビジネスユニット
〒371-8543 群馬県前橋市大渡町一丁目10番地の１ ☎（027）254-8926

接続のしかた

—リモート入力 をカーステレオの リモート出力 または車両の ACC.（アクセサリー）ライン（電源）に接続しないと、電源が入りません。—

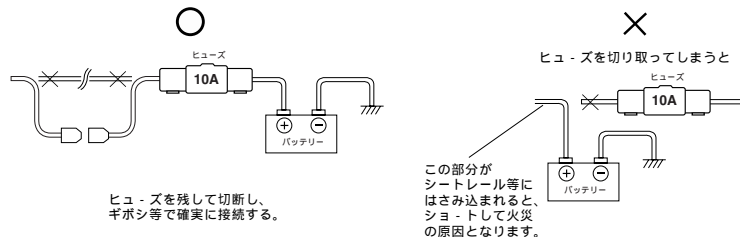
■ スピーカー入力端子を使う場合

■ LINE IN 端子を使う場合

接続上のご注意

■ アース線の接続について

本機は、大音量時には大きな電流を必要とします。
アース線を接続する車体の金属部のメッキ、塗装等を、はがしてからねじ止めしてください。
電流が流れにくいと音質の悪化、または電源が入らない、音が途切れるなどの原因となります。
このようなときは、アース線の状態を再確認してください。
それでも直らないときは､アース線の接続する場所を変えてください。

■ バッテリー以外（アクセサリーまたはメモリー電源）から電源をとると

大音量となったとき､カーステレオの照明が暗くなったりヒューズが切れる原因となります。バッテリーのプラス⊕端子以外には電源コードを接続しないでください。

■ 電源コードの長さを調節するときは

バッテリーのすぐ後にヒューズがくるように切断してください。

■ 本機はDC12V、マイナスアース車専用です。大型トラックなどの24V車には使用できません。

接続が終わったら

● 外しておいたバッテリーのマイナス⊖端子のコードを元のように接続し、ブレーキランプやホーン、ウィンカーなどの電装品が正しく動作するかお確かめください。

ご注意

● ACC．ライン（電源）のない車両には、リモート出力（DC12V）のあるカーステレオ以外、接続することはできません。